

天敵農薬の評価及び評価に関する試験成績の取扱いについて（報告）

1 経緯

天敵農薬については、「農薬の登録申請において提出すべき資料について」（平成 31 年 3 月 29 日付け 30 消安第 6278 号農林水産省消費・安全局長通知）に準じて提出された試験成績その他の資料により審査を行い、登録している。

同局長通知は化学農薬を念頭に置いたものであることから、天敵農薬の登録申請者が提出すべき試験成績等を明確化し、最新の科学的知見に基づき審査を行うため、2 の資料について農業資材審議会農薬分科会生物農薬評価部会で審議したので、農業資材審議会農薬分科会に報告する。

（検討会及び部会の開催状況）

第 1 回 生物農薬（天敵農薬）の評価法に関する検討会（令和 4 年 2 月 28 日）

- ・天敵農薬の評価に必要な資料について

第 2 回 生物農薬（天敵農薬）の評価法に関する検討会（令和 4 年 3 月 29 日）

- ・天敵農薬の評価に必要な資料について

第 3 回 生物農薬（天敵農薬）の評価法に関する検討会（令和 4 年 6 月 6 日）

- ・天敵農薬の評価に必要な資料について
- ・天敵農薬の評価の考え方について

第 31 回 農業資材審議会農薬分科会（令和 4 年 6 月 22 日）

- ・天敵農薬の評価の考え方に係る検討の経緯及び評価の考え方を報告

第 4 回 農業資材審議会農薬分科会生物農薬評価部会（令和 5 年 6 月 20 日）

（中央環境審議会水環境・土壌農薬部会農薬小委員会天敵農薬分科会との合同開催）

- ・天敵農薬の登録申請のために提出すべき資料について
- ・天敵農薬の審査ガイダンス
- ・審議会への意見聴取が不要となる天敵農薬について

2 報告

（1）天敵農薬の登録申請のために提出すべき資料について（資料 9－1）

これまで天敵農薬の評価の際に参照されてきた「天敵農薬に係る環境影響評価ガイドライン」（平成 11 年 3 月環境庁水質保全局）、OECD 等の国際機関で検討されてきた評価法、第 31 回農業資材審議会農薬分科会に報告された「生物農薬（天敵農薬）の評価の考え方（案）」等を勘案し、資料 9－1 のとおり、合同会合において「天敵農薬の登録申請のために提出すべき資料について」（案）をとりまとめた。本資料については今後パブリックコメントを行う予定。

（２）天敵農薬の審査ガイダンス（資料９－２）

農業資材審議会農薬分科会生物農薬評価部会及び中央環境審議会水環境・土壌農薬部会農薬小委員会天敵農薬分科会合同会合の審議の指針となるよう、資料９－２のとおり、合同会合において、農薬取締法（以下「法」という。）第４条第１項各号への該当への審査及び人畜及び生活環境動植物に対する影響の評価方法を取りまとめた。

（３）審議会への意見聴取が不要となる天敵農薬について（資料９－３）

法第３９条第１項において、申請する「農薬の農薬原体が、現に（中略）登録を受けている農薬の農薬原体とその成分及び毒性の強さにおいて同等であるとき」については、農業資材審議会の意見聴取の対象から除外されている。

資料９－３のとおり、天敵農薬における農薬原体は、天敵生物（天敵農薬で防除のために利用される昆虫網及びクモ網の生物）を指すものとし、農薬原体が同等であるとは、天敵生物が同一の種であることを指すものとした。

(参考)

生物農薬（天敵農薬）の評価法に関する検討会 委員

氏名（敬称略）	所属・役職
天野 昭子	一般社団法人日本植物防疫協会茨城研究所所長
大井田 寛	法政大学生命科学部応用植物科学科教授
五箇 公一	国立研究開発法人国立環境研究所生物多様性領域生態リスク評価・対策研究室長
津田 みどり	国立大学法人九州大学大学院農学研究院資源生物科学部門准教授
日本 典秀	国立大学法人京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻教授
宮下 直	国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻教授
與語 靖洋	公益財団法人日本植物調節剤研究協会研究所技術顧問

農業資材審議会農薬分科会生物農薬評価部会及び
中央環境審議会水環境・土壌農薬部会農薬小委員会天敵農薬分科会合同会合委員

※	氏名（敬称略）	所属・役職
環	天野 昭子	一般社団法人日本植物防疫協会茨城研究所所長
農	有江 力	国立大学法人東京農工大学理事・副学長兼大学院教授
環	五箇 公一	国立研究開発法人国立環境研究所生物多様性領域生態リスク評価・対策研究室長
環	後藤 千枝	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構事業開発部地域連携課
農	小西 良子	東京農業大学応用生物科学部栄養科学科教授
農	津田 みどり	国立大学法人九州大学大学院農学研究院准教授
環	宮下 直	国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻教授
農	山本 幸洋	千葉県農林総合研究センター土壌環境研究室室長
農	與語 靖洋	公益財団法人日本植物調節剤研究協会研究所技術顧問

※ 農：農業資材審議会農薬分科会生物農薬評価部会委員等

環：中央環境審議会水環境・土壌農薬部会農薬小委員会天敵農薬分科会委員